



ROTARY
SERVING
HUMANITY

人類に奉仕するロータリー

第2730地区

鹿児島西ロータリークラブ

John

2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

第2632回例会

April ~4月は母子の健康月間~

平成29年4月19日

● 例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
● 事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5 F TEL:099-223-5902 FAX:099-223-7507

会長 天本 美信
幹事 山之氏秀行
会報雑誌委員長 寺田 賢司

本日の主要
プログラム

ファイヤーサイドミーティング

- ① ロータリーソング(手に手つないで) ② 会長あいさつ
③ 会務報告 ④ 出席報告 ⑤ ニコニコBOX披露

会長あいさつ

会長 天本 美信

今月は「母子の健康月間」です。月信WEB(2017年4月号)に、杉浦壽康氏(第2760地区岡崎RC)の大変興味深い記事がありましたので、ご紹介させていただきます。

母子の健康月間に寄せて —ロータリーは何をすべきか—

田舎の老いた小児科医 岡崎RC 杉浦 壽康

「母子の健康月間」の制定は遅きに失したとは言え、子どもに関係する仕事に従事している者にとって喜ばしいことである。大げさに言えば、世界の平和に関心を持ち、行動し、努力する人間(成人)になるよう胎児期から育むことはロータリー精神そのものである。

「母子の健康」であるから「母体(母親)」のことも考えなければならないが、小児科医である筆者はどうしても「子ども」を中心に考えてしまうことをお許し願いたい。

子どもを育むことで大切なことは「健康」である。「健康」に「身体の健康」と「心の健康」がある。RIが当面目指しているのは発展途上国における「身体」の健康(ポリオ撲滅)である。RIは、地球上からポリオ撲滅を目指し行動を起こし20年以上の歳月と莫大な浄財を費やしている。近年漸く撲滅に近づいているが未だ撲滅宣言は出ない。何故だろう? 根底に生活様式、文化、宗教の違い、そして最も重要なのは識字率(教育、知育)の問題と地域紛争である。発展途上国の健康問題の解決には紛争終結も重要であるが、先ず識字率の向上に力を入れるべきであり識字率の向上無くしては難しいと思う。

一方、識字率が高く国民の生活が経済的にも文化的にも豊かな国、いわゆる先進国日本では発展途上国に見られるような重い感染症や飢餓(栄養失調)は見られない。今日の日本では「身体健康」より「心の健康」が課題である。「不登校」(学童・生徒13万人、2016年)「引きこもり」(成人70万から100万、2016年)「発達障害」(学童・生徒の6~10%)並びに「虐待」(児童相談所が扱った件数10万3千件・27年度速報)など「心の健康」あるいは「子育てのあり方」が社会問題となっている。

「発達障害」を除いて脳に病変が有るかどうかが解っていない。また発達障害の一部を除いて治療薬はなく、こうした子どもの成長・発達には親や周りの大人の子どもの関わり方が大切であると考えられている。言い換えれば「子育て」あるいは「教育」のあり方である。今日観る子どもの心の健康問題は約50年前に始まった核家族(子育て)と高学歴志向(教育)に端を発していると思われる。

子どもへの関わり方は、民族によって千差万別であり、身体健康に比べRIが一律に対処することはできない。日本のロータリアンは日本の現状を十分に認識して、「母子の心の健康問題」に取り組まなければならない。

月信WEB 2017年4月号 杉浦壽康氏—母子の健康月間に寄せて—より転載

■前回の例会(4月12日)の報告

会 員 数	73 (66) 名
出 席 数	45 名
出 席 率	68.19 %

■前々回の例会(3月22日)の訂正

出 席 率	53.62 %
訂 正 出 席 数	49 名
訂 正 出 席 率	71.01 %

私の履歴書

会員 米山 裕之君

私は今年の6月で満60歳になります。今までの自分を振り返ってみますと、沢山の方々に助けられて今の自分があることに気づきます。

23歳の時、父の仕事を継ぐために奄美に帰り、合資会社よねやま商店の専務として仕事に就いていた時に鹿児島ゼロックスの営業マンが奄美での代理店を探しており、よかったらどうか？という話で代理店になりました。

その時の営業マンが今、鹿児島で展開しているサンキューカットの責任者をしております。

また、ゼロックスの代理店になった事により同じ代理店を経営し鹿児島と鹿屋でクリーニング業をしている友人から「すごく儲かるから米山君やらないか」と声を掛けられ平成元年に奄美で取次店方式のクリーニング業をオープンしました。

ただ、その時は全国組織のホワイト急便ではありませんでした。

オープンして1年後にホワイト急便の営業マンが沖縄に行く途中、当社を訪問し「ホワイト急便に加盟しないか？しなければ他の所に話を持っていく」と言われ本部がある熊本を見学し、加盟を決断し現在に至ります。

サンキューカットを始めたのは本部と一緒に鹿児島市のテリトリーが空いていた事と鹿児島の経営改心計画(5か年)が認められ国の金融機関からの融資が得られた事で営業を開始でき、今年11年目で現在7店舗を展開しております。

ロータリーに入られたのも深尾さんと知り合いになり、深尾さんが会長の時に勧められ入会させて頂きました。

いろいろな人との縁を大切に、これからも頑張りたいと思っています。

最後に今、好きな言葉は『凡事徹底』です。日々精進し継続して何事にも励んでいきたいと思っております。

次週予告 4月26日(水) 12:30～ 山形屋
会員卓話「自らのなりわいについて」
中馬 輝彦君

前回の例会記録 (4月12日分)

〈プログラム〉

- 卓話「私の履歴書」 会員 米山 裕之君
- 「5分間スピーチ④」 会員 長柄 英男君

〈幹事ゲスト〉

朝日生命保険相互会社 鹿児島支社長 外西 茂 様

〈ビジター〉 なし

〈会務報告〉

1. 加治木ロータリークラブより4月8日(土) 創立50周年記念式典出席へのお礼状が届きました。(西クラブから15名出席)
2. 4月19日(水) 18:30～ ファイヤーサイドミーティング出欠の回答がお済でない方は本日中午に事務局までご回答お願いいたします。
3. 例会終了後、定例理事会を開催いたしますので理事会会場へお集まりください。



天本 美信君

ライラ・RLI、共に申し訳ないのですが出席できません。しかし皆様のご協力で多くの出席をいただけますことにニコニコ感謝です。

古木 圭介君

このたび県観光プロデューサーに就任しました。皆様のご支援に期待して高齢者ではありますが観光を演出する仕事をさせていただきます。今後ともよろしくお話しニコニコします。

日高 好久君

城西ロータリーの大迫純久さん、国分中央ロータリーの藤田政夫さんと65歳を記念してホノルルハーフマラソンに日曜日、出場し全員3時間前後で完走。久しぶりにはしゃいだのでニコニコです。

小計 6,000円 累計 427,000円

市内RC例会プログラム

東RC 4月20日(木) クラブ協議会
(家庭集会状況報告・
会員増強について) サンデイズイン
鹿児島

北RC 4月20日(木) クラブ協議会(次年度計画) レンブラント
鹿児島

ササウキンド
RC 4月20日(木) 創立20周年記念式典・祝賀会
のため4月22日(土)に変更 東急 REI

鹿RC 4月21日(金) オリエンテーション
(R情報・研修委員会) 山形屋

中央RC 4月24日(月) ゲスト卓話 交通安全協会 山形屋

東南RC 4月25日(火) 未定 サンロイヤル

城西RC 4月25日(火) ゲスト卓話
鹿児島県立短期大学名誉教授
鶴丸城「御桜門」復元実行委員会
オブザーバー 揚村 固 様 東急REI

南RC 4月26日(水) 第7回クラブ協議会
(2016年規定審議会制定案について) サンロイヤル

西南RC 4月26日(水) 定款に基づき休会 ゆうづき